

2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月9日

上場会社名 株式会社 ニューテック 上場取引所 東
 コード番号 6734 URL http://www.newtech.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳瀬 博文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理部長 (氏名) 宮崎 有美子 TEL 03-5777-0888
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の連結業績（2019年3月1日～2019年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	2,100	10.3	204	73.3	208	73.8	147	81.2
2019年2月期第3四半期	1,904	7.1	118	1.2	119	5.0	81	9.0

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 148百万円(81.4%) 2019年2月期第3四半期 81百万円(8.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	77.20	—
2019年2月期第3四半期	42.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第3四半期	2,853	1,532	53.7	799.27
2019年2月期	2,840	1,422	50.1	742.00

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 1,532百万円 2019年2月期 1,422百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る財政状態については当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2020年2月期	—	0.00	—	—	—
2020年2月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年2月期の連結業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,150	11.4	260	24.1	250	18.1	170	14.9	88.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期3Q	2,081,000株	2019年2月期	2,081,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期3Q	164,195株	2019年2月期	164,195株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期3Q	1,916,805株	2019年2月期3Q	1,916,805株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料の「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替の大きな変動はなかったものの、米中貿易摩擦の影響で原材料が徐々に高騰し先行きは不透明であります。これら不安材料を抱えて国内大手企業の業績はやや低下傾向にあるものの、輸出企業を中心に設備投資は安定して増加し、また、国内IT関連企業の業績や設備投資需要、並びに研究機関や学校関連の投資意欲も堅調に推移いたしました。

このような環境の下、当社では利益率の高いハードウェアに付加価値を付けたAI・ディープラーニング、監視カメラ向けストレージサーバやアプライアンス製品の引き合いが好調で、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,100,718千円(前年同期比10.3%増)となりました。製品売上に関しては、OEM製品(ミラーカード、小型NAS製品等)の出荷は、小規模オフィス向け小型NASの後継機種種の採用決定により、527,622千円(前年同期比16.1%増)と順調に増加しました。主力のRAID及びNAS製品については、大容量8~10TBのHDDを搭載したCloudyシリーズNAS製品のほか、プロミス・テクノロジー社の製品群も販売好調で993,836千円(前年同期比10.2%増)の実績を上げました。

これらの結果、ストレージ本体及び周辺機器を含む製品売上高は1,655,195千円(前年同期比15.2%増)となりました。商品売上は、大口案件が少なく176,347千円(前年同期比22.7%減)となりました。サービス売上は、株式会社ITストレージサービスの取扱った他社製品の保守契約も加わり、269,176千円(前年同期比12.2%増)となりました。

以上の結果、損益面につきましては、増収及び売上総利益率の向上(前年同期比3.0ポイント増)により、営業利益204,772千円(前年同期比73.3%増)、経常利益208,264千円(前年同期比73.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益147,983千円(前年同期比81.2%増)とそれぞれ大幅な増益となりました。

品目別の売上高は、次のとおりであります。

品目別	期別		前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		前連結会計年度	
			自 2018年3月1日 至 2018年11月30日		自 2019年3月1日 至 2019年11月30日		自 2018年3月1日 至 2019年2月28日	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比		
	千円	%	千円	%	千円	%		
ストレージ本体	1,356,176	0.8	1,521,459	12.2	2,017,172	△0.2		
周辺機器	80,234	18.7	133,736	66.7	136,072	12.7		
製品小計	1,436,410	1.6	1,655,195	15.2	2,153,244	0.5		
商品	228,017	58.7	176,347	△22.7	353,619	26.1		
サービス	239,830	8.8	269,176	12.2	320,975	6.8		
合計	1,904,259	7.1	2,100,718	10.3	2,827,839	3.8		

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して13,196千円増加し2,853,310千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して15,745千円増加し2,693,217千円となりました。これは主に、たな卸資産166,366千円、その他8,161千円の増加に対し、現金及び預金101,347千円、売上債権56,718千円が減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して2,548千円減少し160,092千円となりました。これは主に、繰延税金資産5,259千円の減少に対し、建物、工具、器具及び備品等の有形固定資産2,889千円が増加したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して41,354千円減少し、1,189,096千円となりました。これは主に、買掛債務61,850千円、1年内返済予定の長期借入金34,882千円、未払費用27,511千円、未払法人税等18,680千円、その他22,413千円の減少に対し、前受収益122,040千円の増加等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して55,224千円減少し、132,173千円となりました。これは主に、長期借入金62,337千円の減少に対し、繰延税金負債7,050千円の増加等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して109,775千円増加し、1,532,040千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益147,983千円の計上に対し、配当金の支払い38,336千円があったことによる、利益剰余金109,647千円の増加等によるものであります。自己資本比率は53.7%となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の通期連結業績予想につきましては、2019年12月24日付の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました通りです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,730,018	1,628,671
受取手形及び売掛金	749,692	665,929
電子記録債権	4,783	31,827
商品及び製品	61,858	50,928
仕掛品	41,820	95,595
原材料	72,853	196,375
前払費用	13,378	12,662
その他	3,207	11,368
貸倒引当金	△141	△141
流動資産合計	2,677,471	2,693,217
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	19,132	16,908
工具、器具及び備品(純額)	26,222	31,335
有形固定資産合計	45,354	48,243
無形固定資産		
投資その他の資産	5,781	5,699
投資有価証券	80,935	81,120
繰延税金資産	5,259	—
差入保証金	23,767	23,767
長期前払費用	1,543	1,262
投資その他の資産合計	111,505	106,150
固定資産合計	162,641	160,092
資産合計	2,840,113	2,853,310
負債の部		
流動負債		
買掛金	180,232	118,381
1年内返済予定の長期借入金	178,054	143,172
未払金	27,125	24,452
未払法人税等	36,448	17,768
製品保証引当金	22,129	23,196
未払費用	55,990	28,478
前受収益	697,596	819,636
預り金	5,243	8,792
その他	27,631	5,217
流動負債合計	1,230,450	1,189,096
固定負債		
長期借入金	180,971	118,634
繰延税金負債	—	7,050
資産除去債務	6,426	6,488
固定負債合計	187,397	132,173
負債合計	1,417,848	1,321,269

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	496,310	496,310
資本剰余金	510,925	510,925
利益剰余金	491,682	601,329
自己株式	△78,265	△78,265
株主資本合計	1,420,652	1,530,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,612	1,740
その他の包括利益累計額合計	1,612	1,740
純資産合計	1,422,264	1,532,040
負債純資産合計	2,840,113	2,853,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
売上高	1,904,259	2,100,718
売上原価	1,343,236	1,418,387
売上総利益	561,022	682,331
販売費及び一般管理費	442,881	477,559
営業利益	118,141	204,772
営業外収益		
受取利息	8	9
受取配当金	1,189	1,923
為替差益	1,493	2,839
助成金収入	1,860	720
その他	1,310	1,325
営業外収益合計	5,861	6,816
営業外費用		
支払利息	2,658	1,899
売上債権売却損	1,203	1,248
その他	298	176
営業外費用合計	4,159	3,324
経常利益	119,843	208,264
特別損失		
固定資産除却損	—	1,333
特別損失合計	—	1,333
税金等調整前四半期純利益	119,843	206,931
法人税、住民税及び事業税	22,900	46,694
法人税等調整額	15,272	12,253
法人税等合計	38,172	58,948
四半期純利益	81,670	147,983
親会社株主に帰属する四半期純利益	81,670	147,983

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	81,670	147,983
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	128
その他の包括利益合計	△31	128
四半期包括利益	81,639	148,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,639	148,111
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。